

料理を社会分業で支える。
母親の愛情にも負けない、
魅力が詰まった惣菜で。

あくなき良品づくりの追究
料理を科学する
農業を科学する

株式会社ヤマザキ
山崎寛治 代表取締役

蒲原町長（現静岡市）を平成11～16年まで務める。



訪れたピンチをチャンスに変え、 新たな転機に

「いまどき煮豆なんかを売りに来られても…」
商談で初めてイトーヨーカドーさんを訪れたときのことでした。「山崎さん、『料理を商品にする』という考え方、わかる？これからは、この言葉を理解できる人と取引をする方針だけど」すぐに理解できました。「料理を社会分業で支える時代が来る」という意味だ。家庭料理を惣菜にして提供すればいい。弊社がやるべきことはこれだ。

2週間ほどで惣菜のサンプルを作りあげました。ほうれん草のゴマ和え、こんにゃくの白和え、竹の子の煮付けなど

です。どの料理も、作り方を聞くと面倒くさそうですが、実は簡単に作れるというものを選びました。

次の商談日。惣菜を目にすると、担当者はその場で「いつから納品できる?」と。40年ほど前。このとき弊社は、煮豆製造会社から総合惣菜メーカーに変わったのです。

家庭料理にも必ず訪れる、 社会分業の時代

人類を豊かにした道が社会分業である。私の信念です。家庭における「衣食住」を分業という視点で見てください。「衣」は分業がおこなわれています。昔は母親が裁縫した服を着ていました。今、母親は店で服を購入しています。

「住」も分業により、自分で家を建てる人はいません。

ところが「食」だけは、今も、料理をお母さんが作っています。当然だと思いますか？女性の社会進出が当たり前になっている時代なのに…。おかしいと思いませんか。自分は料理にも社会分業の時代が必ず訪れると、40年前から信じています。

安全で、おいしい。朝、昼、晩、食べても家計に響かない価格。こうした惣菜を提供すればいいのです。これが叶えば、たとえ家庭で料理を作らなくなっても、愛情があふれる食卓の風景は変わらないのですから。

機械化の戦略、 「川上に上れ」という戦略

株式会社ヤマザキは総合惣菜メーカーです。きんぴらごぼう、ひじき煮、グラタン、フレッシュサラダなどを製造しています。現在、惣菜の種類は300種類以上。グループ全体の売上は約231億円。従業員は1500名ほど。セブンイレブン、イトーヨーカドー、ヨークベニマル、さらに全国のスーパーマーケットに卸しています。



弊社は料理を計画的に、機械で製造することを推進しています。労働条件なども含めて、機械化が人々の暮らしを豊かにするからです。これは歴史が証明しています。

「川上に上れ」という戦略も実行しています。川上に上れとは、現状だけにとらわれず、事業の川上を極め、挑戦するという意味です。だから食品メーカーでありながら、農業生産法人を設立して農業を研究・実践。さらに堆肥処理施設を建設して、土づくりにも励んでいます。



「科学する」ことで、 あくなき良品づくりを追求

「料理を科学する。農業を科学する」。これがヤマザキグループの行動指標です。

科学とは何か? 「再現性」です。誰がやっても必ず同じ結果になる。これが科学です。事業でも、同じ結果を出せるまで、努力を続けなければいけないのです。

特に農業は天候など自然の力に影響を受けます。それでも再現性の追及は、やめません。同じ品質の作物を毎年、作るための研究・改善を重ね、少しずつ成果が現れています。

料理も同様です。確実に同じ材料を手配し、毎回、同じ味を再現し続けています。

何度、失敗を繰り返そうとも、歩みは止めません。社員一同、課題をクリアするための努力を、日々、続けています。

日本を豊かにするという、 明確な目標に向かって

私に夢はありません。あるのは、明確な目標だけです。この事業で日本に、豊かさを与えたいのです。お母さんを、毎日の肉体労働から開放したい。お年を召した方を栄養失調から守りたい。そのために、母の愛情にも負けない魅力が詰まった惣菜を作ることに、こだわりぬいているのです。

料理の社会分業化には、まだ50年ほどの時間がかかるでしょう…。家庭で料理を作らないことが当たり前の時代になるまで、心を込めて事業を遂行していきます。

静岡県信用保証協会さんには、本当にお世話になっています。個人的な意見で恐縮ですが、「汗が価値を生む」という視点からも、企業を見極めていただきたいと思います。

企業データ



- 会社名 / 株式会社ヤマザキ
- 代表取締役 / 山崎寛治
- 所在地 / 〒421-0305 静岡県榛原郡吉田町大幡1643-1
- TEL 0548-34-2020 FAX 0548-32-7116
- 設立 / 1954年
- 事業内容 / 煮豆、惣菜、フレッシュサラダ、グラタンなどの製造
- 事業所・工場 / 吉田大幡工場、蒲原工場、蒲原第二工場、吉田川尻工場、北海道旭川工場
- 営業所 / 静岡営業本部、東京支店、大阪営業所、仙台営業所
- 関連会社 / (株)ユニデリ、(株)ユニフーズ、(株)ヤマザキシステム

URL <http://yamazaki-grp.com/>